

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法 人 名 【 社会福祉法人 高知小鳩会 】 事業所名 【 生活介護事業所 こばと作業所 】

1. 自宅被害 (津波浸水被害: 夜間早朝想定)

※津波浸水地域における被災状況 (高知県防災マップが示す最高水位)

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			1名	3名
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m			
木造家屋の半数が全壊	2.0m		1名	
木造家屋の殆どが全壊	3.0m		5名	1名
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			
3階建ての水没	10m以上			
合計			7名	4名

2. 施設被害

① 施設建屋の損壊 (極めて高い ・ 高い ・ 中 ・ 低い)

浸水予想では浸水なし。揺れによる建物倒壊があり (窓ガラスの飛散、出入り口が開かなくなる可能性あり。)

② 進入道路等の損壊 (極めて高い ・ 高い ・ 中 ・ 低い)

- 被害想定: 国道 33 号線は道幅が広く交通が容易であると考えています。38 号線では 33 号線に比べ道幅が狭く、道路沿いに古い建物が多く立っているため、建物の倒壊により交通が困難になる可能性がある。
- 274 号線 (作業所南側の電車通り) では通りの周りに古い建物が多く立っており、建物が倒壊する可能性が高く交通が 38 号線よりも困難になると考える。

3. 準備状況

① ライフラインの確保方法 (電気、熱 (ガソリン他)、水) 有 ● 無

電 気	ポータブル発電機 (ガス) 1台 LEDランタン 2台 (電池) LEDヘッドライト 2台 (電池)
ガソリン (灯油他)	公用車燃料を半分以下にしない。
ガス	ポータブル発電機用 (36 本) ガスコンロ用ボンベ (9 本)
水	あり (ペットボトル 20 (90 本))

② 非常食糧・医薬品等の保有状況 (飲水、主食、副食、医薬品、他) 有 ● 無

飲料水	20のペットボトル 90 本	11 人 3 日分
生活用水	20のペットボトル 90 本 消費期限切れ	

主食	アルファ米 (86 食) 備蓄パン (30 食) ライスクッキー (22 食) ビスコ缶 (10 缶) ハーベスト缶 (12 缶)	
副食	カゴメ野菜スープ (24 食) えい羊羹 (15 本)	
特別食	なし	
医薬品	オイラックスA (1 本) 白色ワセリン 1 個 泡消毒剤 (1 本) ビオフェルミン (1 瓶)	

- ・五徳 2 台、ガスホース 2 本、高性能単段式調整器 2 台
- ・作業所のプロパンガスを用い五徳を使用する。

- ③ 通信手段 (無線機、衛星電話機、安否確認システム、他) 有 無
種類・メーカー・パナソニック システムネットワーク株式会社
電話番号等・

衛星電話	なし
MCA 無線	1 台
無線機	なし
トランシーバー	なし
安否確認システム	B i z 安否確認アプリ (N T T)
その他	スマホ (1 台) 携帯電話 (1 台) Twitter 171 災害伝言ダイヤル

- ④ 利用者情報の管理方法 (障害に対する留意事項、服薬含む) 有 無
・利用者さんの情報については、処方箋、受給者証番号、保険証、丸福等をファイルで管理しています。
・定期薬については、作業所には保管していませんが、看護支援員に確認し 7 日ほど服薬しなくても大事に至る可能性が低いことを確認してもらっている。

- ⑤ B C P 策定の有無 (利用者の安否確認含む) 有 無
・作成中

- ⑥ おすすめの備蓄品、整備品 (簡単に理由もご記入下さい)
・プロパンガス用レギュレーターー L P ガスを有効に活用できる
・α 米の種類を多くしたーいろんな味を準備し、より美味しく食べられるようにした。
・燃料を必要としない移動、運搬具として自転車、リヤカーを整備

残念だった備蓄品、整備品 (簡単に理由もご記入下さい)
・カンパンー利用者さんにとって食べづらい。

4. 福祉避難所の指定

- ・受けている ・受けていない

以上